

うらそえ 社協だより

誰もが安心して暮らせる、
福祉のまちづくりを目指す



5-6
2025年(令和7年)
No.409

Community Social Work

CSW(コミュニティソーシャルワーカー)が
目指す地域づくり「支え合いプラットフォーム」
「支え合いプラットフォーム」とは…

地域における住民の困りごとを解決していくために、多様な人材と協働し合うことで、
新たな社会資源を生み出していく場や空間、チームのこと。



浦添 CSW ホームページ
<https://urasoecsw.jp/>

家族のように気軽に集まれる
にしはら公民館カフェ



「人と会わない仕事をしてみたい」
で立ち上がった養蜂プロジェクト



凹凸で支え合うコミュニティ
一緒につくっていきませんか



地域福祉協力員として
取り組んでみたいことを実現

あなたのやりたいことで
社会貢献できる



たくさんのボランティアが
野菜と生きがいを育てています



社会福祉法人
浦添市社会福祉協議会

発行/社会福祉法人 浦添市社会福祉協議会
編集/社協だより編集委員会

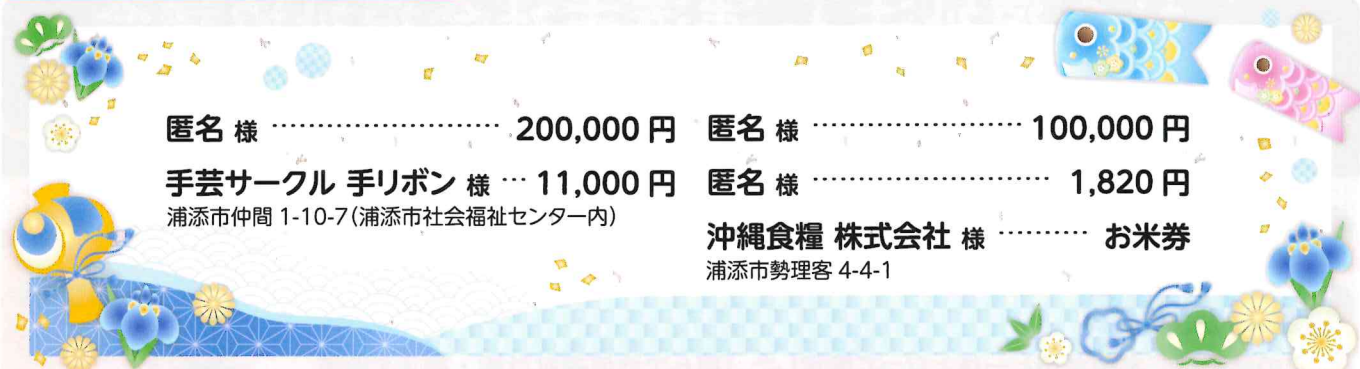
〒901-2103 浦添市仲間 1-10-7
<https://urasoeshakyo.or.jp>

E-mail u-shakyo@urasoeshakyo.or.jp 098-877-8226 FAX 098-875-1613

制作/株式会社スライツ

福祉事業へのご寄附・ご寄贈

ありがとうございました 令和7年1月26日~令和7年3月25日



匿名様 200,000 円 匿名様 100,000 円
手芸サークル 手りボン様 11,000 円 匿名様 1,820 円
浦添市仲間 1-10-7(浦添市社会福祉センター内)
沖縄食糧 株式会社様 お米券
浦添市勢理客 4-4-1



浦添市役所通り会 様
浦添市安波茶 2-18-10



生活協同組合コープおきなわ 浦添センター 様
浦添市西原 1-2-1 食料品、日用品



福山商事 株式会社 様
浦添市牧港 4-14-17 衛生用品



匿名様 食料品



匿名様 食料品



匿名様 食料品



匿名様 食料品



匿名様 ポータブルトイレ



匿名様 衛生用品



匿名様 食料品



匿名様 食料品



匿名様 食料品



ふれあい福祉相談センター

要予約 相談無料

☎870-1333 月~金(祝日除く) 8:30~17:15

- ・一般相談 / 9:00 ~ 16:00 月~金曜日
 - ・特例貸付償還相談 / 10:00 ~ 16:00 月~金曜日
 - ・弁護士相談 / 10:00 ~ 12:00 第1水曜日
 - ・司法書士相談 / 10:00 ~ 12:00 第2水曜日
 - ・家計相談 / 10:00 ~ 12:00 第2火曜日
 - ・手続き相談(行政書士相談) / 10:00 ~ 12:00 第3水曜日
 - ・カウンセリング相談 / 13:00 ~ 15:00 第2、第4土曜日
- ※手続き相談…公的な手続きを行う上での書類作成や提出手続きなど、行政書士が説明・助言を行います。
届いた書類の内容や、手続きの仕方が分からないなどがありましたら、悩まずにお気軽にお問い合わせください。

地域とともに 100 年企業をめざして

損害・生命保険総合代理店
あい保険工房

代表取締役 新垣 耕憲

〒901-2126 浦添市宮城 2 丁目 2 4-2
TEL(098)878-0025 FAX(098)877-2122



保険選びは…相談がいちばん!

今からは**自助努力の時代!**
がん保険・医療保険にぜひご加入ください。

営業日: 月~金曜日 9:00~18:00
土曜日 9:00~15:00
※日・祝日は休み



つながる安心 てだこの笑顔 自治会に加入しましょう!

社会福祉法人 浦添市社会福祉協議会 中期経営計画(令和7年度～令和10年度)を策定しました

計画の期間 令和7年度～令和10年度までの4年間

計画の位置づけ

この計画は、本会が市と一体となって策定した「第6次地域福祉計画・第7次地域福祉活動計画(てだこ・ゆいぐくるプラン)」の実効性を高めるため、職員体制、環境整備、資金造成のマネジメントを含む持続可能な経営基盤の整備を行います。計画された取り組みは、毎年度策定する事業計画に基づき具体化し、実現を目指します。

使命・経営理念・重点目標

【使命】

浦添市社会福祉協議会は、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を推進することを使命とする。

【経営理念】

1. 住民参加・協働

住民の地域福祉の関心を高め、みんなで創る地域福祉活動を進めます。

2. 利用者本位

利用者の声に耳を傾け、寄り添い、利用者の意向に沿った支援に努めます。

3. 包括的な支援体制

ともに支えあい助け合う地域福祉支援ネットワークを推進します。

4. 公益的な取り組み

制度の狭間のニーズや生活困窮者世帯への支援を積極的に行います。

5. 福祉ニーズに基づく先駆的な取り組み

福祉ニーズ把握の調査・研究に努め、専門性を発揮した活動を進めます。

【重点取組項目】

1. 理事会等の適切な運営、活性化

2. 人材確保と人材育成

3. 働きやすい職場環境の整備

4. 財政基盤の強化

5. 広報活動の強化

6. リスク管理体制の強化



地域福祉協力員募集!!

あなたが取り組んでみたいこと、一緒に地域で実現しませんか?

地域福祉協力員は、誰もが安心して暮らせるまちづくりのため、地域の見守り活動や居場所づくり、プラットフォーム(社会資源)づくりに協力していただく個人ボランティアです。「地域のために何かできないかな。」「趣味や特技で地域の役に立ちたい!」など、あなたが楽しみながら取り組む活動が、地域の誰かの力になります。

現在活躍している地域福祉協力員の皆さんは、世代も職種も経歴もバラバラです。定例会や普段の活動を通して、地域で取り組めることを見つけて、右ページで紹介したプラットフォーム(社会資源)づくりなど、様々な活動に参画しています。

目くばり、
気くばり、
心くばり。
—地域福祉協力員—



地域福祉協力員定例会の様子



小学校での福祉体験



地域で集う『ゆんたくカフェ』を開催!



【お問合せ】098-877-8295

コミュニティソーシャルワーカーが 住民と協働でつくるプラットフォーム

～新たな社会資源～

少子高齢化、社会的孤立、地域のつながりの希薄化・・・
さまざまな地域課題は増えていく一方で
地域を支える“担い手”は減っていく、人口減少社会にある現在
住み慣れた地域で安心して暮らしていきたい
私たちが思うその願いを叶えるために
時には誰かを支えたり、時には誰かに支えられたりもする
口下手な人は口達者に助けられればいいし
「お互い様ですね」の関係性で補っていく

そんな凸凹な地域共生社会を目指して私たちCSWはチャレンジしています
”凸凹で支え合うプラットフォーム”を一緒につくっていきませんか



浦添市では、多様な人材が協働し、
新たな社会資源(プラットフォーム)をつくっています。
今回は、そのプラットフォームの一部を紹介します!!

音楽サークル 『あちまゆん♪』

住民より「趣味の音楽で地域貢献したい!」とコミュニティソーシャルワーカーが相談を受け、サークルを結成。現在3名の楽器演奏者で高齢者施設において演奏会を実施し、大盛況!地域福祉活動の担い手育成にも取り組んでいます。



『牧っ子花咲かせたい』



小学校へ通う子どもたちに「元気で気持ちよく登校してほしい。」という願いから始まった活動。近隣に住む高齢者や個人ボランティア、高齢者施設の利用者などが来校し、子どもたちと一緒に美化活動を行っています



城間養蜂活動 『ティービーハニー』

令和6年6月から城間公民館で始まった養蜂活動。その中でも若者たちが活動に参加することで、さらに活発になっています。参加者同士「ミツバチたちが家の庭にも来てくれるさ〜。」と何気ない会話が飛び交い、「公民館=憩いの場」という感覚が生まれています。



浦西中学校区 『子ども支援部会』

浦西中学校区の子どもたちを福祉専門職や地域住民など、チームで支援する「子ども支援部会」。困りごとを抱えている世帯の支援や、学校と地域との連携の在り方について話し合っています。



共同農園 『森もりファーム』

神森小学校の敷地内にある「森もりファーム」。主に大豆を育てており、収穫した大豆でゆし豆腐をつくる交流イベントも実施しています。子どもから高齢者まで一緒に活動することで、支え合いの輪が広がっています。



その他にも... 素敵なプラットフォーム(社会資源)が生まれています!CSWの特設サイトからチェックしてね♪

Community
Social
Work

<https://urasoecsw.jp/>

